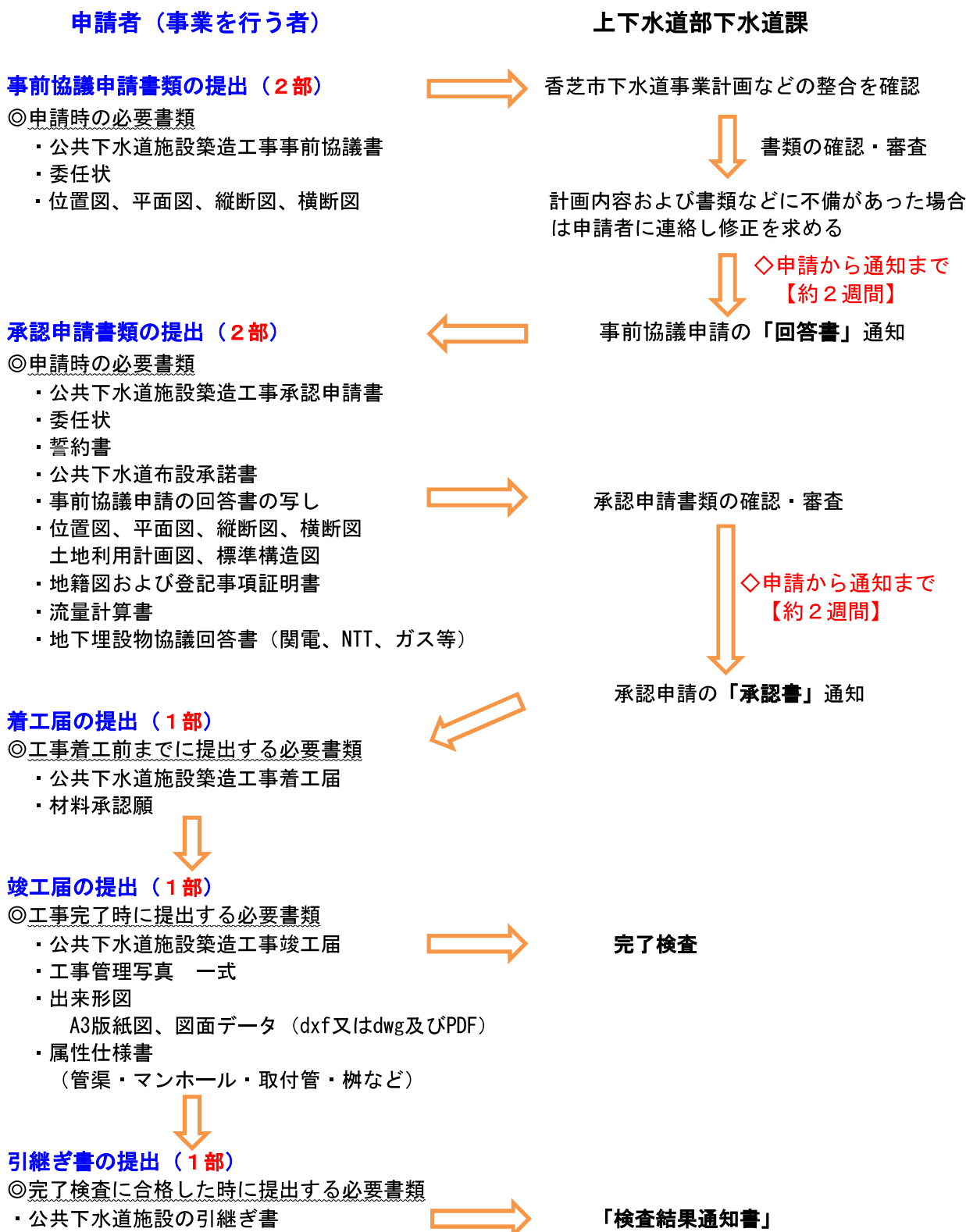


下水道法第16条に関する申請について

公共下水道事業計画区域内で、公共下水道管理者以外の方が公共下水道施設築造工事を行う場合は、下水道法第16条に基づく承認申請が必要です。工事費用は全て申請者負担となります。



年 月 日

香 芝 市 長 様

申請者 住所
氏名
TEL

印

公共下水道施設築造工事事前協議書

今般、下記のとおり下水道法第16条に基づく工事を行いたいので、下水道法第16条に関する指導要綱第2条に基づき協議します。

記

1. 工事施工場所

2. 工事施工業者

3. 工事着工年月日 年 月 日

4. 工事施工年月日 年 月 日 から
年 月 日 まで

委任状

私儀 住所
氏名 ⑩ を代理人と
TEL

定め下記に関する権限を委任します。

記

申請地 香芝市

(委任事項)

下水道法第16条承認申請の一切の権限について

年 月 日

住所

氏名

⑩

受付日

年 月 日

公共下水道施設築造工事承認申請書

年 月 日

香芝市長様

申請者 住所

氏名

印

TEL

公共下水道の施設に関する工事又は、施設の維持を行うことについて承認を受けたいので、次のとおり申請します。

工事等の場所					
目的又は理由					
施設の内容					
排水面積	m ²	排水戸数	戸	排水人口	人
工事等の期間	年	月	日から	年	月 日まで
施工者					
添付図面					
備考					

委任状

私儀 住所
氏名 ⑩ を代理人と
TEL

定め下記に関する権限を委任します。

記

申請地 香芝市

(委任事項)

下水道法第16条承認申請の一切の権限について

年 月 日

住所

氏名

⑩

誓 約 書

1. 工事施工場所

2. 工事期間

上記の工事を施工するに当たり、下記の事項を遵守し、万一これに違約したときは、市当局においていかなる措置を受けても異存のないことを誓約します。

記

1. 住民の方より苦情があった場合は、誠意をもって解決し、また架空線・地下埋設物に損傷・破損を与えた場合、私が責任をもって解決し、市に一切迷惑はおかけいたしません。
2. 香芝市公共下水道に接続する際は、既設の施設にキャップ等で閉栓し、止水処理を確実にを行います。万一、既設公共下水道管に土砂等流出した場合は市が指示した下流管渠まで清掃いたします。

年 月 日

香 芝 市 長 様

住 所

氏 名

Ⓜ

公共下水道布設承諾書

年 月 日

香芝市長様

土地所有者

住所

氏名

㊟

私有地の土地（香芝市_____）に申請者（_____）が
公共下水道を布設することについて、下記条項のとおり承諾します。

記

1. 上記土地の使用期間は下水道施設の存置期間とし、土地使用料は無償とすること。
2. 上記土地の所有権を譲渡し、当該土地に制限物件その他の権利を設定し、又は、これらの権利を譲渡する場合は、譲受人その他新たに権利を取得することになる者に対し、下水道布設部分の使用権を受け継がせる旨を確約すること。
3. 当該下水道本管に、隣接する土地等から下水を接続する必要が生じ、市が認めた場合、これを拒否しないこと。

受付日

年 月 日

公共下水道施設工事変更承認申請書

年 月 日

香芝市長様

申請者 住所
氏名
TEL

年 月 日付け香下第 号により承認を受けた公共下水道施設築造工事について次のとおり変更したいので申請します。

工事等の場所	
施設の内容	
工事等の期間	年 月 日から 年 月 日まで
施工者	
工事等の場所	
施設の内容	
変更事項	
変更理由	

年 月 日

香 芝 市 長 様

申請者 住所
氏名
TEL

印

公共下水道施設築造工事着工届

年 月 日付け香下 号の承認に基づき下記のとおり公共
下水道施設築造工事を着工しますので届出します。

記

1. 工事施工場所

2. 工事施工業者

3. 工事着工年月日 年 月 日

4. 工事施工年月日 年 月 日

年 月 日

年 月 日

香芝市長様

申請者 住所
氏名
TEL

印

材料承認願

年 月 日付け香下 号の承認に基づく公共下水道施設築
造工事の材料承認を別紙のとおりお願いします。

記

1. 工事施工場所 香芝市

2. 工事施工業者

年 月 日

香 芝 市 長 様

申請者 住所
氏名
TEL

印

公共下水道施設築造工事竣工届

下水道法第16条申請による公共下水道施設に関する工事が、下記のとおり竣工しましたので届出します。

記

1. 承認番号 香下第 号
2. 承認年月日 年 月 日
3. 竣工年月日 年 月 日
4. 工事施工場所

申請者	
工事業者	

上流MHNo.	路線番号	工法	管材質	内径(mm)	鞘管材質	鞘管径(mm)	基礎種別	路線延長(m)	既設割込先上流延長(m)	既設割込先下流延長(m)

記入例

上流MHNo.	路線番号	工法	管材質	内径(mm)	鞘管材質	鞘管径(mm)	基礎種別	路線延長(m)	既設割込先上流延長(m)	既設割込先下流延長(m)
100-1	100	開削工法	硬質塩化ビニル管VU	200			砂基礎	25.000	10.245	35.655
100-2	100	開削工法	硬質塩化ビニル管VU	200			●●基礎	30.000		
100-3	100	小口径推進工法	推進用硬質塩化ビニル管	250			基礎無し	50.000		
100-4	100	小口径推進工法	硬質塩化ビニル管VU	200	鋼管	400	基礎無し	10.000		

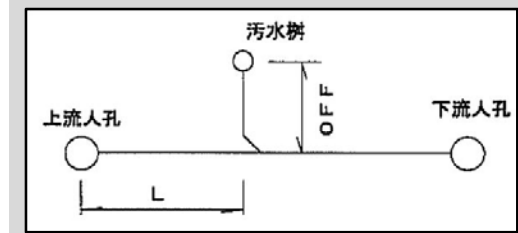
申請者	
工事業者	

柵・取付管管理表

柵No.	柵分類	柵材質	柵内径	柵深	柵蓋種別	柵蓋製造会社	柵蓋荷重	取付管	取付管径	保護種別	OFF	L	副管種別	副管径	副管高さ	上流MH

記入例

柵No.	柵分類	柵材質	柵内径	柵深	柵蓋種別	柵蓋製造会社	柵蓋荷重	取付管	取付管径	保護種別	OFF	L	副管種別	副管径	副管高さ	上流MH
1	宅地柵	コンクリート	350	0.85	鑄鉄製鉄蓋	●●●●●	T14	硬質塩化ビニル管VU	150	保護なし	2.500	15.800	有り	150	1.800	M-1
2	宅地柵	塩ビ	200	0.85	鑄鉄製鉄蓋	●●●●●	T14	硬質塩化ビニル管VU	150	鞘管内設置	3.000	20.500	無し	0	0.000	M-2
3	宅地柵	コンクリート	500	1.3	鑄鉄製鉄蓋	●●●●●	T14	硬質塩化ビニル管VU	150	保護なし	2.000	10.000	無し	0	0.000	M-3



申請者	
工事業者	

MHNo.	人孔型式	人孔材質	内径	人孔製造会社	蓋機能	蓋種別	蓋口径	蓋荷重	蓋製造会社	蓋枚数	転落防止	副管有無	副管数

記入例

MHNo.	人孔型式	人孔材質	内径	人孔製造会社	蓋機能	蓋種別	蓋口径	蓋荷重	蓋製造会社	蓋枚数	転落防止	副管有無	副管数
1	1号人孔	コンクリート(組立)	0.9	▲▲▲▲▲	通常	鋳鉄製鉄蓋	φ 600	T25	●●●●●	1	転落防止はしご	有り	1
2	2号人孔	コンクリート(組立)	1.05	▲▲▲▲▲	通常	親子蓋	φ 900	T25	●●●●●	1	転落防止はしご	有り	2
3	0号人孔	コンクリート(組立)	0.75	▲▲▲▲▲	通常	鋳鉄製鉄蓋(急勾配)	φ 600	T25	●●●●●	1	転落防止はしご	無し	0
4	小口径塩ビ人孔	コンクリート(組立)	0.3	▲▲▲▲▲	通常	鋳鉄製防護蓋	φ 300用	T14	●●●●●	1	無し	無し	2
5	小口径塩ビ人孔	コンクリート(組立)	0.3	▲▲▲▲▲	通常	鋳鉄製防護蓋	φ 300用	T14	●●●●●	1	無し	無し	2

年 月 日

香 芝 市 長 様

申請者 住所
氏名
TEL

印

公共下水道施設の引継ぎ書

年 月 日付け香下第 号の承認に基づき施工した公共下水道工事が下記の通り検査に合格したので、関係図書を添えて引継ぎします。

記

1. 検査合格日 年 月 日

2. 工事施工場所

3. 引継ぎ物件 汚水管 ϕ mm L= m
 ϕ mm L= m

マンホール 箇所
箇所

汚水柵及び取付管